

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2010年8月30日

主要ネット証券最低水準の店頭FXスプレッドをさらに縮小するキャンペーン実施
 ～ ユーロ/円2銭、ポンド/円3銭、豪ドル/円2銭、レバ規制後の取引数量は前月比4.2%
 減と影響限定的 ～

カブドットコム証券株式会社は、2010年9月1日（水）から2010年9月30日（木）の間、毎週火曜日・水曜日・木曜日の15：30から22：30に限定し、[店頭外国為替保証金取引\(FX\)](#)の3通貨ペアの基準スプレッド（売値・買値の差）を縮小する「火・水・木曜日は店頭FXスプレッド縮小キャンペーン」を実施いたします。

このスプレッド縮小キャンペーンは2010年8月に火曜日から木曜日に限定して対象通貨「米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円」で実施しておりましたが、9月は対象通貨を「ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円」に変更して実施いたします。

また、本年8月1日から実施された[FX取引のレバレッジ規制（想定元本の2%以上の証拠金の預託が義務付け）](#)後の当社店頭FXにおける顧客動向について、速報値（2010年8月20日時点）をまとめましたので、公表いたします。

外国為替保証金取引（FX）の東京金融取引所「くりっく365」全体における、8月の1日あたりの平均取引数量(8月20日現在)は、7月比22.4%減と大きく減少しておりますが、当社の店頭FX取引数量は同4.2%減に留まっております。一方、今回の規制の影響を受けない大阪証券取引所「大証FX」は同14.1%増と前月比増加しております。

● 「火・水・木曜日は店頭FXスプレッド縮小キャンペーン」概要

【キャンペーン適用日】

9/1（水）、9/2（木）、9/7（火）、9/8（水）、9/9（木）、9/14（火）、9/15（水）、9/16（木）、9/21（火）、9/22（水）、9/23（木・祝）、9/28（火）、9/29（水）、9/30（木）の14日間です。

【キャンペーンスプレッド適用時間】

上記14日間の15：30から22：30までの7時間

【縮小スプレッド一覧表】

< 現在のスプレッド >

ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円
3銭	4銭	3銭



< 2010年9月の火曜日と水曜日と木曜日の15：30から22：30のスプレッド >

ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円
2銭	3銭	2銭

※スプレッドとは買値と売値の価格差（幅）です。ユーロ/円のスプレッド2銭の場合、例えば当社はお客さまに110.00-110.02という取引レートを提供します。

●外国為替保証金取引（FX）の1日平均取引数量増減率

2010年7月と2010年8月（レバレッジ規制後、8月20日現在）を比較（当社調べ）

	当社 店頭FX	東京金融取引 所 「くりっく 365」	大阪証券取引 所 「大証FX」
1日平均取引数量増減率	-4.2%	-22.4%	+14.1%

【ご参考】

当社の店頭外国為替保証金取引（FX）の1日平均取引数量推移（1万通貨単位）

	4月	5月	6月	7月	8月
1日平均取引数量	44,381	70,542	48,722	50,206	48,079

※8月は8月20日現在

●毎月第一金曜日はFXオンラインセミナー開催 次回は2010年9月3日（金）20：45から

為替市場が大きく動きやすく、転換点ともなりうる米国雇用統計発表にあわせた時間帯で実施するオンラインセミナーです。毎月第一金曜日に発表される重要経済指標を参加者で共有できるよい機会となります。今後は毎月定期開催してまいりますので、是非ご参加ください。

FXオンラインセミナー 「米国雇用統計時の為替の値動きについて」

日程	2010年9月3日（金）20：45～21：45 ※米国雇用統計発表時間：日本時間21：30予定
講師	持田有紀子氏（アルジャントレード株式会社代表取締役）
お申込	（事前申込不要） オンラインセミナー開始の30分前より、先着300名様が入室可能です。 定員を上回った場合は視聴できませんので予めご了承下さい。
参加料	無料

●カブドットコム証券の店頭FXの特徴

<店頭FXは主要ネット証券最低水準のコスト>

キャンペーン適用スプレッドでは3通貨ペア（ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円）をはじめとして米ドル/円、ランド/円を含む当社取扱い12通貨ペアで主要ネット証券最低水準の低コストでお取引いただけます。

（主要ネット証券各社の店頭FXのスプレッド）

手数料	主要通貨ペアの各社標準スプレッド				
	米ドル/ 円	ユーロ/ 円	ポンド/ 円	豪ドル/ 円	ランド/ 円
		3銭→2	4銭→3	3銭→2	

カブドットコム証券	無料	2銭	銭	銭	銭	3銭
A証券	無料	2銭	4銭	6銭	4銭	4銭
B証券	無料	1.9銭	4銭	6.5銭	3.9銭	4.8銭
C証券	無料	2銭	4銭	6銭	4銭	5銭
D証券	有料	4銭	4銭	10銭	8銭	8銭

平成22年8月27日現在、各社のホームページを参照し当社作成
 ※赤太字が当社キャンペーン適用時のスプレッド。
 ※各社キャンペーン等による期間限定のスプレッド変更については反映していません。各社のサイトをご参照ください。

<取引手数料無料>

一律0円【無料】

<抜群のスプレッド安定性>

為替市場の変動が激しい時や市場参加者が非常に少ない時などには、スプレッドが拡大しお客さまに不測の取引コスト増を強いるおそれがあります。カブドットコムの店頭FXでは、サービス開始以来、リーマンショックで大きく市場環境が揺れ動いた平成20年～21年を含めお客さまに提示するスプレッド幅が拡大したことはありません。

※上記は過去の実績であり、将来のスプレッド維持を保証するものではありません。

<安心の取引基盤>

外国為替保証金取引（FX）を店頭取引（OTC）で行う場合には、取引業者の安全性の確認が欠かせません。カブドットコムは東証一部上場のMUFGグループ会社であり、またネット証券/FX専業会社で最上位の格付け（※1）を取得、さらに万が一の破綻の場合でもお客さまからお預かりする保証金を保全するため、保証金現金残高、未決済損益、スワップ金利から毎営業日必要金額を再計算し、その相当額以上を三菱UFJ信託銀行に設定した信託口座に預託、当社の資産とお客さまの資産を完全に区分して管理しています。

（格付けを取得しているネット証券またはFX専業会社各社の格付け）

		カブドットコム	松井証券	マネックス証券	SBI証券	楽天証券	マネーパートナーズ	セントラル短資FX
日本格付研究所 (JCR)	長期	A+	BBB+	BBB+	-	-	-	BBB+
	短期	J-1	J-2	J-2	-	-	J-3	-
格付投資情報センター (R&I)	長期	-	BBB+	-	BBB+	BBB	-	-
	短期	-	a-2	-	a-2	a-2	-	-

平成22年8月27日現在、JCRおよびR&Iのホームページを参照し当社作成
 ※1 格付けとは、金融庁長官が指定する指定格付機関が、企業の債務返済の確実性についての意見を記号で表したもので、確実性の高いと思われるものから順に、長期債務について

てはAAA> AA> A> BBB> BB> B> CCC> CC> C、短期債務についてはJ(a)1> J(a)2> J(a)3という種類があります。同一等級内での相対的位置としては[+]または[-]の符号が記されます。例えば長期A+は、A+> A> A-> BBB+となり、BBB+よりも3段階高い格付けとなります。

<10外貨12ペアと最大6種類の保証金コース>

10種類の外貨、12ペアの通貨組合せと最大6種類の保証金コースから、お客さまの投資スタイルにあったお取引を注文毎にご選択いただけます。また、保証金コースは市場環境、お客さまの投資スタンスやリスク許容度の変化などに応じて“建玉保有中”であっても他のコースに変更可能で、柔軟な取引環境をお客さまに提供します。

<安心の逆指値注文（ロスカットオーダー）執行条件>

カブドットコムは「ベストエグゼキューション方式」（提示レートの買値と売値の両方が全て逆指値の設定値段に達するまで執行されない方式）を採用、指定した逆指値の水準に買値または売値のどちらかが一瞬でも達した時点で逆指値注文が執行されてしまうことはありません。

<多彩な注文方法、充実した投資情報でお取引をサポート>

自動ロスカットルールやコース変更機能、逆指値をはじめとする自動売買等のリスク管理追求型サービス、および多機能なスーパーチャートFX、マーケット情報やニュース等の投資情報が充実しています。

<株券・投資信託も保証金に利用可能>

現金のみならず、株式や投資信託も必要保証金の70%までご利用いただけますので、資金効率に優れた店頭FX取引が可能です。カブドットコムでは、お預かり資産（現金・株式等）を一元管理するシステムを採用しており、シームレスで効率的な資産活用が可能となっています。※ 担保に出来る投資信託は、当社取扱の一般型投資信託のみです。

<大証イブニングセッションやCME日経225先物取引を活用し、夜間・海外時間でも株式とFXを連携した取引が可能>

カブドットコムは、大証イブニングセッションや夜間でも取引可能なCME日経225先物取引（東京休場時の海外時間も可能）も取扱っています。夜間・海外時間でも株式と店頭FXの幅広い取引が可能です。お客さまの資産形成、リスクヘッジをサポートいたします。

<即時FX口座開設からお取引開始まで可能>

当社に証券取引口座をお持ちであれば、WEB審査によって即時店頭FX口座開設、取引開始が可能です。審査は原則24時間365日受け付けております。

●店頭外国為替保証金取引（FX）の概要

取引方法／取引形態	インターネット、モバイル（電話でのお取引はできません）/当社との相対取引
取扱通貨	12通貨ペア 米ドル／円、ユーロ／円、英ポンド／円、豪ドル／円、ニュージーランドドル／円、カナダドル／円、スイスフラン／円、香港ドル／円、シンガポールドル／円、南アフリカランド／円、英ポンド／米ドル、ユーロ／米ドル
取引レート提示	2-Wayプライス（買値と売値には差があります）
売買単位／1回当たり上限	1万通貨単位／100万通貨まで

取引手数料	無料
保証金コース	保証金（1万通貨）：コース、通貨ペアにより25,000円～1,000,000円
株券/投資信託の担保活用	<ul style="list-style-type: none"> ・当社ルール の範囲内において、株券や投資信託も店頭FX保証金としてご利用いただけます。 ・必要FX保証金の30%以上の現金が必要です。（株券担保は最大70%まで） ・株券の担保掛目は前営業日の最終価格（気配）の70%、投資信託の担保掛目は前営業日の基準価額の70%です。 <p>※投資信託については、一般型のみ代用有価証券として差し入れ可能です。累投型、MMF、中期国債ファンドは代用有価証券にできません。</p>
分別管理	お客さまからお預かりする資産は、現金については三菱UFJ信託銀行の信託口座で、有価証券については証券保管振替機構においてそれぞれ当社資産と区分して管理しています。
自動ロスカットルール	各通貨各コース毎に決められた損失レベルにロスカット注文（損切り注文）が建玉毎に自動的に設定される仕組みです。
保証金管理ルール	<p>原則一日一回、当社の営業日の朝に以下の条件を満たしているかの判定を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.受入店頭FX保証金（FX用保証金合計額）と必要店頭FX保証金の比較 2.店頭FX保証金現金と未決済店頭FX建玉の評価損（+スワップポイント-諸経費）の比較 3.店頭FX決済損金と店頭FX保証金現金の比較 <p>→上記判定の結果、「1」「2」は追加保証金発生、「3」はお預かり金からの強制振替実行となります。</p> <p>詳細については当社HPの店頭外国為替保証金取引ルールをご覧ください。</p>
保証金規制による未約定新規オーダーの強制取消・未決済ポジションの強制決済	<p>2010年8月1日より「金融商品取引業等に関する内閣府令」が一部改正されたことに伴い、営業日ごとのニューヨーククローズ時点（米国東部時間午後5時、すなわち米国が標準時間の期間は日本時間午前7時・米国が夏時間の期間は日本時間午前6時）において取引口座の純資産（*1）が法定預託金（*2）を下回った場合には、当社の定める日時までに確定したすべての不足額を解消しなければ取引を継続していただくことができなくなりました。</p> <p>（*1）純資産：取引口座残高に評価損益を加減し、未払新規手数料を差し引いた金額</p> <p>（*2）法定預託金：想定元本（取引通貨の数量×取引レート）の2%以上の金額</p> <p>※法定預託金が2011年8月以降、想定元本の4%に変更されます。詳細については当社HPの店頭外国為替保証金取引ルールをご覧ください。</p>
取引時間	<p>取引可能時間：日本時間月曜日午前7時～土曜日午前7時/米国標準時</p> <p>注文受付可能時間：日本時間月曜日午前7時～土曜日午前6時/米国標準時</p> <p>（米国夏時間はいずれも終了時間が1時間繰り上げ）</p> <p>※システム処理の関係上、日次処理前後15分程度はお取引できません。</p>

注文期日	<p>取消するまで：お客さまが取消されるまで有効</p> <p>週末まで：注文を出した週の金曜日ニューヨーク午後4時まで有効</p> <p>当日限り：注文を出した日のニューヨーク午後5時まで有効（金曜日は1時間繰り上げ）</p>
注文の種類	<p>成行、指値、逆指値、イフダン(※1)、オーシーオー(※2)など豊富な注文が可能です</p> <p>(※1)新規の注文を出す際に、同時にその注文が約定（ダン）した場合に決済するレートをあらかじめ設定して、注文を出しておく方法。</p> <p>(※2)同順位の二つの注文を同時に出し、一つの注文が約定すると自動的に他方の注文が取消される注文方法。</p>
<u>スワップポイント</u>	<p>2ヶ国通貨間の金利差を為替レートのポイントで表したものです。「高金利通貨買い・低金利通貨売り」の場合はポイントの受取りとなり、逆に「高金利通貨売り・低金利通貨買い」の場合はポイントをお支払いいただきます。</p>
取引規定等の交付	<p>取引規定等やお客さま向けの取引報告書関連の交付は全て電子交付となります。</p>